
とある館の執事長

とある初心者

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

とある館の執事長

【著者名】

N6151Z

【作者名】

とある初心者

【あらすじ】

日常をたぶんチートオリキャラを混ぜてすゝめます。題名詐欺
どんとまるこい!という方のみお読み下さい。

序章（前書き）

作者は初心者につき幼稚な駄文を量産いたします。

これは・・・、やこんな私（俺）の嫁じやなねえーと思つ方は戻るを選択してください。

尚、当作品は更新が亀より遅かつたりします。
ご了承お願いします。

序章

とある館に仕えるただの執事の朝は太陽より早く月より遅くむかえます。

「おはよひ」やることせず、御嬢様」

いつもの挨拶をして部屋の中に入ります。

紳士（自称）である私はノックを忘れません。

「起床の時間に御座います」

「・・・あと五分」

我が主たる者の言葉に従つ

「失礼します」

分けもなく布団を剥ぎ取ります。

『きやー』や、『寒い』など聞こえません。

もちろん、『それでもあんた、私に仕える執事なの!』など聞こえません。

聞きました。

「うーつ、鬼! 悪魔! 甲斐性無し!」

御嬢様は朝から元気いっぱいのようです。

しかしながら、言葉使いがやや粗暴過ぎます。教育厳しくしなくて

はなりません。

申し遅れました私めは執事長を任せていただいております。

最初は子供達の守やくとし先代から仕えさせさせていただき。

今では、執事長などと言つ役職に付かせていただきありがたくおもいます。

『ハー、ハー』言つ御嬢様は恨めしがりに此方をじ覽になります。
私はもう一度挨拶をします。

「おはよひ」ぞこます、御嬢様
「・・・おはよひ」

小声で『まともなおこしかたがあるでしょ』とか『どうにかならな
のあの野郎』などと呟いております。
言葉使いを矯正しなくてはなりません。

「お田覓めの紅茶に」ぞこます

お召し物の着替えは妖精メイドが用意するので私は次の仕事に取り
かかります。

御嬢様の召し上がる朝食を早急に仕上げます。
トーヒーを今朝早くにしたのでぬかりはありません。

御嬢様は大変賢い方にござります。

起きてからはだいたいいつも通りに行動なさいます。

まず身だしなみを整えて食事をとりながら予定について説明致します。

いつもどおりの事にうそばりしていらっしゃる用で足をぶらぶらと遊ばせておこします。

教養を身につける為の読書、食事のマナーや言葉使い、能力の制御する練習、魔力の制御及び運用など挙げればどんどん出でます。

「本日は、面会しますか？」

そう言つたら『んー』と返事をし、沈黙しました。

「・・・別にしなくていい」

「左様で御座いますか」

しかし、と言わなくとも解るよつて

「それよりも予定について詳しく述べ聞かせて」

はぐりかしてくる

「では、説明をせいでいただきます」

まず、お嬢様のご友人のパチュリー・ノーレッジ様が魔法で3日後に霧を発生させて、一週間後ぐらいで、人里あたりまで霧が広がり、2日後には、博麗神社まで到達する予定でござります

「質問はござりますか？」

「なんでこんなにもまわりくどいやつ方するの？」

「お嬢様が『じゃあ、明明後日ねー』とおっしゃられましたので」

カリスマ（笑）カリスマ（笑）

「それで、いつ出れるの？」

序章（後書き）

作者の意味不明な敬語に疑問を持ちましたら、「一報下せ」。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6151z/>

とある館の執事長

2011年12月20日17時51分発行